

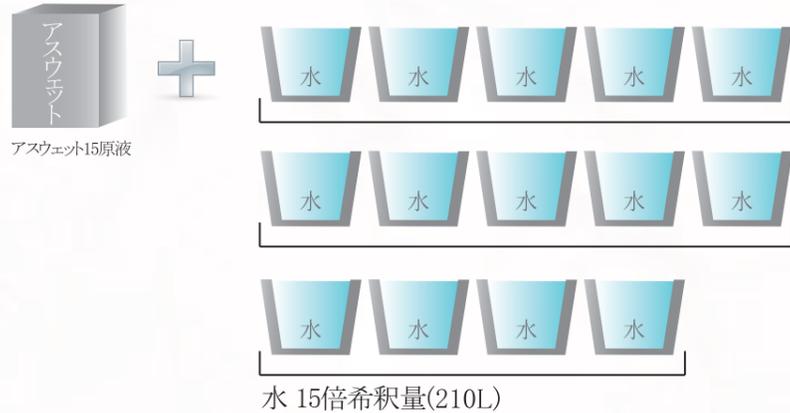
材料名 / 石綿粉じん飛散抑制剤兼石綿飛散防止剤

荷姿 / 角缶 NET 15kg 色 / 透明

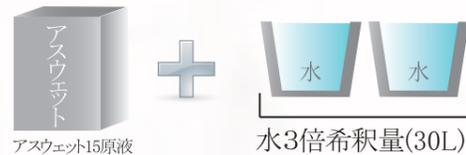
- 用途 / ①石綿除去時の湿潤化処理用
 水で15倍液に希釈して使用(アスウェット:15kg 対 水:210kg)
 ②空中散布・養生シート面散布に使用
 水で15倍液に希釈して使用(アスウェット:15kg 対 水:210kg)
 ③除去後の除去面の処理
 水で3倍液に希釈して使用(アスウェット:15kg 対 水:30kg)

石綿除去工事用粉じん飛散抑制兼飛散防止剤

- 除去作業の湿潤化剤として
- 空中・養生シート面に散布



- 除去後の面に塗布処理



アスウェット15

石綿(アスベスト)除去を一材で対応可能



注意点 掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び標準施工仕様書、注意事項を守って施工してください。
 ※上記の各種製品データは、**kikusuiダウンロードサイト** (『キクスイダウンロードサイト』を検索) でご確認ください。

菊水化学工業株式会社 本社 ☎ 052-300-2222(代) 

仙台 ☎ 022-706-5710 大阪 ☎ 06-7668-5320
 東京 ☎ 03-3981-2500 福岡 ☎ 092-433-6262
 名古屋 ☎ 0568-69-5200

ホームページ <https://www.kikusui-chem.co.jp/>

●このパンフレットは2021年7月の情報により作製しております。
 ●このパンフレットに掲載の製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。
 ●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを優先して下さい。

石綿含有建材 (吹付け石綿・石綿含有吹付け材等)

肺ガン、中皮腫等の病気を引き起こすアスベストは、その有害性が大きな社会問題となり、安全を第一とする対策工事が不可欠です。

アスベスト健康被害は、空気中に飛散しているアスベストを吸入し、肺に蓄積されることによって起こると言われています。アスベストは、過去以下の建築資材に使用されていた場合があり、建築資材の劣化等により飛散した石綿を吸入することで健康に害を及ぼす可能性があります。

耐火被覆材 柱・梁・壁など

保温材 壁・ダクト・煙突等

結露防止材 鉄骨・屋根裏・壁

吸音材 壁面・天井

断熱材 屋根裏・壁



石綿の現場



顕微鏡写真

石綿の現場と顕微鏡写真

アスベストの区分



※吹付け石綿(クロソライト(青石綿)、アモサイト(茶石綿)、クリソタイル(白石綿)、アクチノライト、アンソフィライト、トレモライト)

※石綿を0.1wt%超含有の吹付けロックウール
発じん性が高く、隔離養生、負圧化、湿潤化を行い、電動ファン付保護マスク・保護服の着用が必要。



※石綿を0.1wt%超含有の比重の軽い軽量天井材、耐火ボード等
※石綿を0.1wt%超含有の比重の軽い保温材等
レベル1の物に準じて発じん性が高く、レベル1と同様の安全確保が必要。



※石綿を0.1wt%超含有の石綿含有波型スレート、成形板等
そのままでは、発じん性は低いが、破碎・切断などを行う場合は、開口部の養生、湿潤化、清掃、適切な保護具の着用が必要。

アスウェット15除去工法の3大特長

有害な吹付け石綿、石綿含有吹付け材等を安全に除去



石綿除去に、最適な薬剤

石綿の飛散を防止するため、除去する石綿を湿潤化し、粉じんの発生を少なくする必要があります。

1 飛散抑制剤として

原液1に対して水14の割合で希釈し、使用します。アスウェットを浸透させ、石綿を湿潤化し、除去中の粉じんを抑制します。

2 浮遊粉じん固定に

原液1に対して水14の割合で希釈し、使用します。空中散布・シート面散布して、石綿を固め、石綿の再飛散を防ぎます。

3 除去面の処理に

原液1に対して水2の割合で希釈し、使用します。除去後の表面処理剤として使用することができます。薬液の水分が蒸発しても、被膜を形成し、下地処理とすることができます。